

令和4年度第2回大東清掃センター公害防止対策協議会会議録

- 1 会議名 令和4年度第2回大東清掃センター公害防止対策協議会
- 2 開催日時 令和4年12月7日（水）午後1時30分から午後2時10分まで
- 3 開催場所 大東清掃センター2階研修室
- 4 出席者
 - (1) 委員 佐藤斎博会長、藤野裕副会長、佐藤美心委員、佐藤悦男委員、菊池学委員、千葉幸司委員、小野寺敬一委員、佐藤文橘委員、那須勇議員、佐藤信彦大東支所市民課長、千葉義昭千厩支所市民課長
 - (2) 事務局 佐藤正幸一関地区広域行政組合事務局長、蜂谷敏志大東清掃センター所長、藤野満大東清掃センター副所長、橋本義勝大東清掃センター主任
- 5 報告
 - (1) 令和4年度施設の稼働状況について
 - (2) 令和4年度各種測定結果について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 なし
- 8 挨拶

会長 本日はお忙しいところご出席いただき感謝申し上げます。

本日の2回目の協議会では、今年度の稼働状況や各種測定結果など、組合より報告があるので委員の皆様より忌憚のないご意見等をお願いし、挨拶とさせていただきます。

事務局長 本日はご多用中のところお集まりをいただき心から感謝申し上げます。

また、日頃より当組合の管理運営については、多大なるご理解とご協力を賜り厚く感謝を申し上げます。

最初に、当組合が計画している新処理施設建設に関わる取組状況について申し上げます。

今年度は、開発事業を行う際に周辺環境への影響を調査、予測評価を行い、周辺環境への影響をできるだけ小さくするための環境影響評価を昨年度に引き続き今年度も実施している。一方、一般廃棄物処理施設整備検討委員会では、新処理施設から発生する余熱を利用して、園芸ハウスを整備し、農業振興策や防災機能を備えた施設利用について検討しており、その概要について弥栄地区の住民の方々に説明をしているところ。

また、新処理施設で処理する廃棄物の分別区分や収集体制、建築する工場棟の建築計画などについて検討している。

本日の公害防止対策協議会は、令和4年度の施設の稼働状況、各種測定結果について報告する。担当から説明するので忌憚のないご意見をいただきたい。今後も維持管理には万全を期してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

9 【報告事務の説明】

3番の報告について、(1)から(2)まで一括でご報告させていただく。

報告(1) 令和4年度施設の稼働状況について

報告(2) 令和4年度各種測定結果について

会 長 (1)から(2)について、事務局からの報告について、質問やご意見等はないか。

委 員 三点ほど質問する。一つ目は、焼却残渣の利用方法はないのか。二つ目は、市の減量計画の目標数値には近いが削減についての取り組み状況を聞きたい。三つめは、ダイオキシン測定結果でだんだん高くなってきているところがあるが原因は何か。

事務局 焼却残渣の利用についてですが、こちらの焼却施設で発生する残渣は飛灰のみとなっており、再生利用できない灰となっていることから埋め立て処分している。ごみ減量に対する取り組みですが、市民の方々から分別についての問い合わせなどもあることから、さらに分別の意識が上がるよう周知を徹底していくことが大事であると思っている。ダイオキシンの数値の変動についてですが、基準点を中心として検体の採取を行うが、毎回同じ場所とはならないことから若干の数値に変動はある。数値的には低い数値での変動であることから影響はないものと捉えている。

会 長 ほかにないか。

委 員 先程のごみの減量化について補足させていただく、市の方で行っている取り組みとして、古着回収を行い可燃ごみを減らすため本庁・支所で行っている。また、使用済み小型家電回収なども行っている。市の方でも分別に対する説明会を広域行政組合からも協力をもらい行っている。事業系のごみも削減できるよう広域行政組合に協力をもらいながら行っている。

会 長 ほかにあるか。

委 員 なし。

所 長 それでは、本日の公害防止対策協議会を閉じさせていただく。

10 閉 会

11 担 当 課 大東清掃センター